

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	音響数値解析小委員会		主 査 名：大鶴 徹 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：加藤信介 主 査 名：平松友孝
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築周辺の音響数値解析に関し情報提供する Home Page の整備</li> <li>・ FDM, FEM, BEM 等の応用に関する基礎資料と相互比較データの収集</li> <li>・ Home Page の公開と一般からの意見聴取、修正</li> </ul>		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有		
	大鶴(大分大) 佐久間(東大) 坂本(東大) 河井(関西大) 堀之内(京大) 鮫島(九大) 大嶋(新潟大) 富来(大分大) 横田(小林理研) 安田(東大) 大久保(小林理研) 池田(ヤマハ) 高橋(ヤマハ) 榎本(サイパネット)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2005 年度予算	108,000 円	ホームページ公開の有無：有(暫定) 委員会 HP アドレス： <a href="http://gacoust.hwe.oita-u.ac.jp/AIJ-BPCA/comp_subcom.html">http://gacoust.hwe.oita-u.ac.jp/AIJ-BPCA/comp_subcom.html</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(3 月委員会を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 討論会-「学術・技術の現場と音響数値解析ベンチマーク・プラットフォーム」 参加者数 28 名(予定) (資料：討論会-「学術・技術の現場と音響数値解析ベンチマーク・プラットフォーム」)
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 3 月開催の討論会で意見を聴取予定。日本音響学会分野横断型スペシャルセッション(音のシミュレーション)においても広く成果を公開する。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 年 4 回の委員会開催を予定 3 月に委員会開催し達成予定。 2. 異なる手法での音楽ホール解析 B01F 並びに B1-2F で比較した。結果を建築学会や音響学会へ講演論文等として公表済(予定)。 3. ホームページの拡充 1.~2.の成果を順次、アップデートしている。
委員会活動の問題点・課題	1. 年度末に科研費による支援が終わる。活動の再検討を行う必要がある。 2. シンポジウムで得られた意見を反映する活動展開を次年度の課題とする。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。